9/17 赤旗

9・16緊迫国会ドキュメント

野党、あらゆる手段駆使

与党が参院安保法制特別委員会の開会を狙った16日の国会。戦争法案をめぐる与野党の攻防が続き緊迫した1日となりました。

10：00　参院本会議。医療法改悪、琵琶湖再生法などが可決・成立し、約10分間で散会

10：30　自公と野党の元気、改革、次世代が5党党首会談。海外派兵の国会事前承認などで合意。「国会の関与を強化するという話をいただいて、それに必要性をかんがみて真摯（しんし）に取り組んできた」と安倍首相

同　民主党衆参両院議員が決起集会。「公聴会は審議を重ねるためにやる。締めくくり総括などとんでもない。力を合わせてたくらみを阻止しよう」と岡田克也代表

徹底抗議で一致

11：00　参院野党国対委員長会談。締めくくり総括質疑は認められず、抗議していくことで一致。「特別委理事会で徹底抗議、それでも開くなら、それも許さない。徹底してやる」（民主）、「仮に開かれたら、その場で徹底質疑で、阻止、審議を止めることを含めて最後まであらゆる権利を使う」（共産）

12：00　民主党が国対役員・理事合同会議。「巨大与党の権力の暴走を許さない一点で立ち向かいたい」と高木義明国対委員長

同　維新の拡大国対役員会議。「丹念に協議をしてきた与党との修正協議は、法文は一字一句直さないというゼロ回答で決裂をみた」「仮定の話だが、最終的には内閣不信任に相当する」と牧義夫国対委員長。直後の記者会見で、元気や次世代、改革について「みずから与党の補完勢力みたいな形のところが本当に純然たる野党と言えるのか」と牧氏

12：30　共産、民主、維新、生活、社民の野党5党が書記局長・幹事長会談。午後5時からの5党党首会談開催に合意

法案反対の人波

同　戦争法案反対の人波が新横浜駅から参院安保法制特の地方公聴会会場のホテルまで続き、反対のコールはホテル内まで響いた。会場前の抗議集会で「公聴会を開いた直後に強行採決するなど許されない。戦争法案はきっぱり廃案にすべきだ」と日本共産党の畑野君枝衆院議員

13：00　参院安保法制特の戦争法案にかんする地方公聴会開催

16：00　自民、民主が参院国対委員長会談を開くも、決裂

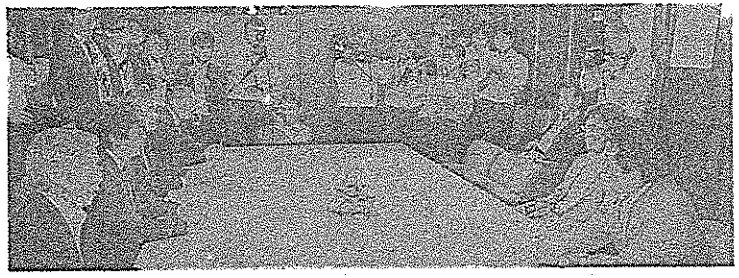
16：30　戦争法案に反対する超党派の女性議員が衆院第2議員会館で共同集会。日本共産党の6議員を含め40人近くが参加。集会後、鴻池祥肇参院安保法制特委員長に申し入れ

17：00　6野党・会派が党首会談。特別委の締めくくり総括質疑開会に反対・断固抗議し、強行された場合は内閣不信任案や問責決議案の提出など、あらゆる手段を駆使し結束して頑張りぬくことで一致

18：30　参院安保法制特が理事会開会。野党が締めくくり総括質疑を開くなと要求

19：56　同理事会が2回目の休憩に入る

20：44　安倍首相が委員会室に入る



参院野党国対委員長会談。右は仁比聡平参院国対副委員長

横浜市で開かれた参院安保法制特別委員会の地方公聴会

参院安保特別委の理事会へ向かう与党理事（中央）